

おんがのせいふかBook
3xSP.8x11



ほくちどちも
彼氏
います!!

R-18
成人向



うっそだろ
まだ君
したことないって!!

ていうか
君はどうなのさ
スペインサー!
人の事ばかり
じゃないか!

笑うことないだろ
あと違うってば!!

あ

え?僕?
僕の話は
今してないだろ?



どうせヘンリー
君は怖いんだろ?

上手く
できなかつたら
恥ずかしいもんなあ!

なっ



そっ
そんなこと
ないよ!!

じゃあ
今すぐしよう
じゃないか!!

僕がエ、エッチなんか
怖くないってこと
証明してあげるよ!!

ええっ

ほ、



え!?

本気かい?

当たり前
だろっ

僕の部屋
まっ





スペインサー
目がとろんとしてきたね
ベッドいこっか

おおい君
なんか
慣れてないかい？

だって別に
初めてじゃないもの

えっ!?



あんまり
経験ないってだけだよ
スペインサーだったら
全然話聞いてないんだもん

そ、そんなあ…



わ、結構
ちゃんと立ってる

かああ..



あ、もう結構
かたくなってきたるね

あつ、ちよ、
やめてくれ！

やめないよ
あけちゃうね

ガキガキガキ

ていうか、
なんかスパンサーの
かわいいねえ

かわいいって
どういう意味だよ！

いやもっと
大きいかかって
思ってたからさ

うう

な、
何って…

ごめんねスパンサー
いじわるだったかな
でもこれだけ立ってるし
興奮してるでしょ？

ほら気持ちよくして
あげるからさ
機嫌直してよ！

もっなんでも
いいよ

よくないって
大丈夫大丈夫

ちたーちたー

しあ
しあ

はま
まさか君に
見られてしかも
笑われるなんて

あーもう、
恥ずかしくて
仕方ないよ僕は

もっなんか全部
どうでもよくなっ
てきちゃったな

えっそんな！
エッチしてるんだから
そんなに恥ずかしいで
よ！
落ち込まないでよ！







ごめんね
びつくりしたよね

キキキ

ごめん、
僕、あの、
ちよっとね…



は？

…ていうか
あのその、

とキとキ



いい

あ！
ほぐさないでダメか
ちよっと待ってね！

そっじゃ
なくて！！

だ！



1回出したのに
全然止まんない
ごめん入れていい！？

うわーっ
待て待て待てっ！！

カッ
は



え！？
ここまで来たっ！

あの…
やっぱり
僕は出来ないよ…

好きだから

気持ちがないのに
身体だけ繋がっちゃったら
僕はきつと後悔する

だから
ごめんよヘンリー
これ以上は…

無駄に純情

なかなか
言えなかったけど…

僕は君が
好きなんだよ

あ、あの…
僕もその…
スペインサーのこと
好きだなんて
思ってたんだけど…

ええ!?

うそだろ!?

ホントホント!
嘘じゃないよ!!

じゃあ
言えよ!!

恥ずかしくて
言えないよ

は、恥ずかしいのこ
こんなのは
しちゃうのかい?

でもそっかあ
スペインサーも
僕のこと

好きだと思ってて
くれたんだね

…

※照れてる



ごめん中出し
しちやっただあ

まったくもう
なんて無遠慮なんだ
君は…



すま

すま



…ふふ、
おいヘンリー

???

君さっき
言ってたな
僕も君が好きだって

こんなことまで
しておいて
好きってだけで
終わりのなのかい?

ええっ!



…えいと
スペンサー
僕と付き合っ
くれる?

まっすいだよ!
こんなこと
されちゃったらなあ!

えいと皆に報告しとくね
いるいろあつて
スペンサーと
付き合ってるから…

よろしく諸君

えいっ
なんで!?



なんで僕が
責任取るみたい
流れなんだ?
皆には報告した
ほうがいいの
かなあ

ヘンリー
もう一回
したい

うん今考え
してるから
後でね

ニヤニヤから

おしまい

このおはなしは
〜い〜と おぺん〜!
で、お送りしました。



このおはなしは
たくさんおりはん!
で、お送りします。





ごめんよ
とりあえず
僕のお古でいいかな？

すくちゃん
とサイズも合
ってる君
の制服が届
くからさ

全然かま
わないよ
ありがと
うダック

ぶか
ぶか
ぶか...

11

11

8



オリバー
その制服
!!

一体いつ
まで
着るつも
り
なんだ!?



しかも
シャツも
なんて着
方してら
んだ

前南
けまくり

ええ
と

すく汚れ
ちゃうし
別にこっ
ちでも
よくない
かい?

ないわ
け!

とにかく
明日は
大事な
お客さん
も来るし
自分の
着て来て
! サイズ
も合っ
てない
だろ!

休け
室は
おれに
任せ!!
乱交
禁止!!
トリス

ナン
コッ
ぽ



そいだね
でもこれ着てるのって

君に包まれてるな
とか思えて
好きなんだけどね



!?

なに
言ってる…



あれあれあれ?
顔が赤くなつて
きてるよダック!

き、君が変な事
言っただろ!



あっ
想像したでしょ!
ムンムン!

!!

つた!



ねえ
気付いてない事
ないだろ?
僕が君を
どう思ってるか



十ノキ!

君だつてさ、
僕の事
よく見てるだろ?



おいっ
ぱー!



もー僕さあ
じれったいんだよ

だから自分から
行っちゃおうと
思ったのさ



あはは
かわいいーね
ダック!
30は、

気持ちいい?

なんてこと
するんだよ
君は...



トードだって
ダックは
僕が好きだ
言ってたよ

トード...



どうして
いつまで経っても
僕に告白して
くれないのさ

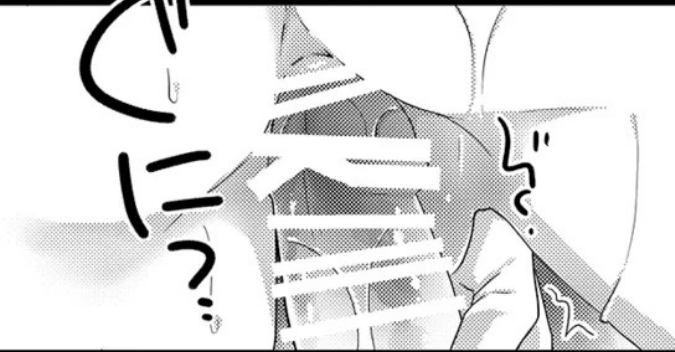
えええっ?
な、何の事
言ってるんだい!



そ、その
僕には僕の計画が
あってだね

それにこんな形で
告白したりするのは
不本意というか...

な、なんて
じれったい...





もー
ダメダメ流だよ
こんな

かっこ悪くても
笑わないでくれよ
オリバー!

おっ!

おっ!



入ったね
動くよ

うわちよっと
待って
ダック、あ、



おっ!

おっ!



あ、ちよっと
はげしいって!



こんな風に
思っただけって!

自分から迫って
きたんだろ!



うん、いい

こんな激しいVTR...?

ん、僕も、もうダメ

ごめん、ごめん

だめ、もうダメ

はっ...?





あんなことした

おしまい